



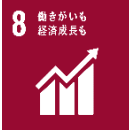









SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGs の内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGs の推進に取り組むことを宣言します。

< 宣言日 > 2025 年 11 月 20 日

事業者情報					
事業者名		有限会社 大森容器			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	田盛 範子			
ホームページ URL (任意)					
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての 2030 年のあるべき姿					
<p>当社はお酒用の樽のリサイクルを主要事業として創業し、約 60 年にわたり事業を続けてまいりました。現在、大田区リサイクル事業協同組合の組合員として、大田区の資源回収・資源リサイクルを受託させていただいております。今後は、SDGs の取り組みをとりいれ、区民の皆様、並びに大田区のご期待に添えるよう事業に取り組んでまいります。</p> <p>2030 年に向けては、より質の高い資源回収・資源リサイクル事業に取り組み、持続可能な地域社会の基盤づくりに貢献できるよう注力いたします。</p>					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17 のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
			○ ●	○ ●	
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
	○ ●			○ ●	○ ●
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさを守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
				○ ●	

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴール の数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
11・12	<p>資源回収・リサイクルは行政サービスにおいて基軸となる事業であるという認識のもと、責任感をもって取り組んでまいりました。</p> <p>車両管理については、法令順守を基本とし、回収作業時における安全確保や事故防止、作業員の体調管理にも配慮してまいりました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基軸となる資源リサイクル事業については、SDGs の理念をとり入れることでさらに完成度を高め、より住みやすい地域社会づくりに貢献できるよう取り組んでまいります。 ・資源回収車の回収状況を常時監視できる GPS による車両管理を導入し、回収効率を高めるだけではなく、安全運行の管理を強化し、安心して住み続けられる街づくりに貢献します。 ・資源回収車の一部に電気自動車を導入し、CO2 の削減を図ります。
5・8	<p>従業員が働きやすい職場づくりに努めてまいりました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して働ける労働環境作りに向け、セクハラ・パワハラの抑止に取り組めます。 ・従業員の身だしなみについて、不快感のない範囲で自由なスタイルを許容し、働きがいのある職場づくりにつなげます。
4・11・17	<p>組合として、ふれあいフェスタへの参加や、大田区内でのイベントでの資源ごみ回収などを行っています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいフェスタにおいて、資源ごみリサイクルや SDGs の PR 活動を行うとともに、その他イベントでの再生資源回収を通じて住みやすい街づくりに貢献します。 ・SDGs の理解を深めるために、SDGs 認定資格を取得し、質の高い回収作業を目指します。